

お知らせ

学校名	岡山県立倉敷商業高等学校
担当者	副校長 近藤 隆志 教頭 富田 耕成 教諭 川崎 好美
電話番号	(086)422-5577

倉敷生が「日本遺産サミット in 高知」で公開講座

文化庁主催の日本遺産サミットが高知市で開催されます。全国から日本遺産ストーリーとして認定された計83の協議会が一堂に会するイベントであり、今回新たなプログラムとして、来場者向けの公開講座が設けられています。日本遺産ストーリー「一輪の綿花から始まる倉敷物語」を有する倉敷市日本遺産推進室がエントリーし、多数応募の中から、本校生徒による公開講座が選抜されました。

倉敷市日本遺産推進室によるエントリー内容

倉敷で学ぶ高校生たちは、古くから地場産業としていた繊維産業の歴史や現状を取り巻く課題などを総合的に学習するために、フィールドワークやワークショップを通じてものづくりのすばらしさを積極的に発信してきました。日本遺産ストーリー「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」をテーマに地域の未来を担う高校生たちがどのように考えて行動してきたのか、伝統と革新が織りなす繊維製品の魅力をダイジェストで発表します。

- 日時 令和元年10月13日（日）
14:30～15:00（発表30分間）
- 場所 オーテピア高知図書館 4Fホール
高知県高知市追手筋2-1-1
- 主催 文化庁 高知県 日本遺産連盟 四国遍路日本遺産協議会
共催 観光庁
- 登壇生徒 岡山県立倉敷商業高等学校 3年生（5名）
- 事前発表 10月10日（木） 16:00～17:00
公開講座 in 倉敷市役所（10階会議室）（プレ発表）
- 備考 公開講座で高校生が発表するのは、本校のみです。
事前のプレ発表（10/10）の取材もお願いします。
倉敷市担当 倉敷市日本遺産推進室 室長 西村将典



4月美観地区でワークショップ



9月天満屋岡山店でワークショップ



昨年12月大原本庭で報告会